



しおかぜ

令和5年度
豊橋市立大崎小学校
学校だより
令和6年2月8日
第10号

学校生活アンケート集計結果報告 ～来年度に向けて～

昨年7月と12月に、学校生活アンケートを実施いたしました。保護者の皆様にはご多用の中をご協力いただき、まことにありがとうございました。本校では、教育目標「力いっぱい生きる子」を掲げ、全職員の共通理解のもと、「思いやりのある明るい子」「強いからだでやりぬく子」「深く考え工夫する子」の育成に力を注いでおります。常に子どもの目線に立った指導を心がけておりますが、保護者の皆様の視点や、子どもたちの考えを大切にしながら、今後のよりよい教育活動に結びつけていきたいと考えております。今回のアンケートの結果は、次のようになりました。別紙のグラフとともにご覧ください。保護者評価は、7月、12月を合わせたものです。

◇ 保護者、児童とも評価が高かったもの(回答1、2が90%超)…6、15、16 ※()は児童用表記

- 6 学校は、行事や集会活動において、子どもたちがすすんで行動できるように育てていますか
(行事やなかよし班活動にすすんで取り組んでいますか)
- 15 学校は、子どもが自分の命は自分で守ることを意識できるように取り組んでいますか
(自分の命を大切に、けがや事故にあわないように気をつけていますか)
- 16 学校は、安全な環境づくりや不審者対策をしっかり行っていますか
(災害・不審者から身を守るのに、どのようにしたらよいか教えてください)

◇ 保護者の評価が高かったもの(回答1、2が90%超)…8、9、17、18

- 8 学校は、授業や休み時間に子どもがすすんで運動に親しめるような取り組みをしていますか
- 9 学校は、子どもが健康的な生活を送ることができるように指導していますか
- 17 学校は、教育活動や ESD の取り組み、子どもの様子を学校新聞・学校だより・学年通信・HP 等でよくわかるように伝えていますか
- 18 学校は、保護者や地域の人の力を生かした教育を行っていますか

考察

設問6…子どもたちが主体的に動けることを考えて支援をしています。特に、縦割り班で活動するものは、低学年が楽しくできるように、高学年が工夫を凝らす姿が見られました。

設問15…令和5年度は、子どもの安心安全を第一に考えて、教育活動をすすめてまいりました。まず命を大切にすること、けがをしたり事故に遭ったりすることのないよう、これからも指導をしてまいります。

設問16…これも、15と同様、安心安全に関わることです。子どもが安全に過ごせる環境を整えるとともに、豊橋警察署のご協力のもと、不審者が学校にきたときの具体的な訓練も実施しました。子どもたちにも、安心安全について十分指導していけるよう、心がけてまいります。

設問8…体育の授業や運動会、長距離走大会・かけ足訓練、なわとびギネス等、強く丈夫なからだをつくるため、子どもが運動に取り組める機会を設定しています。また、こうした行事に向けて、放課には自分たちでリレーをしたり、なわとびの練習をしたりする子どもがたくさんいます。今後も工夫しながらこうした取り組みを続け、運動に親しみをおぼえる子どもの育成に取り組んでまいります。

設問9…子どもへの歯磨き指導や、早寝・早起き・朝ごはんの推奨をしています。ご家庭と学校が連携しながら指導をすすめたと思いますので、よろしく願いいたします。

設問17…各学年での子どもの様子や次週の予定を学年通信でお伝えしています。また、学校行事や校外活動を中心に、学校だよりや HP に掲載しております。ぜひご覧ください。

設問18…校外学習で校区や市内の施設を訪れたり、訪問授業で校区のかたや市役所のかたをお呼びしたりしながら、教育活動を行っており、子どもたちからも好評価を得ています。今後も続けてまいります。

◆ 保護者の評価が不十分だったもの(回答1、2が80%以下)…2、24、25

※()は児童用表記

2 お子さんは、自分が疑問に思ったことについて、すすんで解決しようとしていますか
(目標をもって、すすんで学習に取り組んでいますか)

24 お子さんは、生活科や総合的な学習の時間に学んだ大崎校区のよさや特色などについて、興味をもっていますか(児童23 総合的な学習などで大崎校区のよさや特ちょうを学ぶことができましたか)

25 お子さんは、地域社会や周りの人の役に立とうとする態度が身についていますか
(児童24 地域の人たちといっしょに活動し、学習をすすめることが好きですか)

◆ 児童の評価が不十分だったもの(回答1、2が80%以下)…8、9、19

8 あなたは、すすんで運動に取り組んでいますか

9 あなたは、早寝早起きや食事など、健康に気をつけて生活していますか

19 あなたは、学校であった楽しかったことを、家で話しますか

考察

設問2…昨年度同様、最もふるわない結果となり、7月、12月とも71%台という結果でした。子どもたちは高評価となっておりますが、学習面はもちろん、生活面でも疑問点を解決しようという意識を育てていきたいと思えます。

設問24(児童23)…自分が生まれ育ったまちのよさや特色を知ることは、とても大切です。設問18のように、保護者や地域のかたのお力添えを得ながら、教育活動をすすめています。これからも、より充実した内容にしていけるよう、工夫を凝らしてまいります。

設問25(児童24)…子どもたちの中には、地域のかたがたからものごとを教えていただいたり、ともに活動したりすることが好きだという子がたくさんいて、いつも感謝をしています。こうした体験は、地域のかたがたのご厚意で成り立っていることを児童が感じ、地域社会や周囲の人の役に立とうという態度を育めるよう、これからも指導を続けていきたいと思えます。

設問8…体育の授業や行事で、子どもが運動に取り組める機会を設けていますが、なかには運動が苦手と感じる子どももいます。できるかぎり多くの子が運動する喜びを味わえるよう、工夫しながら指導を続けてまいります。

設問9…学年が上がるにつれ、早寝をすることがなかなか難しくなってきます。また、自分の苦手な食物をなかなか食べられない子もいます。時間の有効な使い方を考えて睡眠時間を確保するとともに、食物アレルギーには十分注意しながら、苦手なものも少しずつ食べられるよう学校でも指導してまいりますので、ご家庭でもお声をかけていただくようお願いいたします。

設問19…ご家庭でたくさん話す子もいれば、会話に積極的でない子もいるかと思えます。おもしろかったことを話すのは、子どもに限らず、とても楽しい時間です。また、不安なこと、困ったことがあるときに話をきいてもらうと、安心につながっていきます。ご家庭で子どもの話をたくさん聞いていただくとともに、子どもに温かい声をかけていただきますよう、お願いいたします。

注目すべき点は、設問2や設問24(児童23)のように、保護者のかたの評価と、子どもたちの評価が異なるものが見られるところです。子どもたちの評価は、設問2が88.6%、設問24(児童23)が93.5%となっております。

これは設問の捉えかたのちがいとも考えられますが、まず、こうしたところをご家庭で取り入れながら、家族の会話の時間をお取りいただくと、子どもの思いがより伝わってまいりますし、保護者のかたがたのお考えも伝わるかと思えます。

これからもよりよい教育活動を心がけてまいりますので、今後も大崎小学校をよろしくお願いいたします。